

日吉子どもサミットニュース

8月19日(木)坂本市民センターにおいて、今年度の第2回日吉子どもサミット会議および、20周年記念セレモニーが行われました。参加者は総勢100名。うち、43名が小・中学生でした。そのときの様子を報告します。

第1部 日吉子どもサミット会議

坂本小学校の主催で、「みんなで盛り上がりよう」をテーマにゲームやクイズで盛り上がりました。クイズでは原子発電所の個数など知らないこともい



っぱい知ることができました。普段のサミット会議では時間がなく、なかなか親しくなることができませんが、今回はみんな交流を深めることができました。坂本小学校のみなさんのてきぱきとした進行のおかげで大成功でした。ありがとうございました。かわいい箸置きもありがとう！



第2部 校區別懇談会

地域の方にも参加いただき「地域ボランティアの活性化」をテーマに話し合いを行いました。



下阪本学区：クリーン作戦*参加者が少ないのでポスターを作ったり、一人参加したらどのような成果があるかなどを伝えたりするとよい。*雨場合中

止ではなく、延期にした方がいい。*デイサービスセンターなどのお年寄りとの交流を深める。*4学区雄

同じ日にボランティア活動をしてはどうか。



雄琴学区：ヨシ刈り*張り紙、呼びかけ、回覧板*ヨシの量を競う。(カマを使うので競うのは危ないという意見もあった。) *ヨシ笛コンサートヨシの工作などのお楽しみコーナーを増やす。*雄琴小全体で、ヨシを使った大きなものを作る。

坂本学区：ふるさと大そうじ*ポスターなどで呼びかける。*参道だけでなく、バイパスの下のゴミ拾いなどもする。*



そうじ後に豚汁・おでんなど用意して、「ゴミを拾っておふくろの味を食べる会(GHOの会)」として広める。*共同でできるようにワッペンやシールを作る。*校内放送で広める。

日吉台学区：花のまちづくり＊ジュースがあるので人が集まる。＊中学生は参加が少ないので、手伝ってもらえるように呼びかける。＊花を植えるデザインを自分たちで考えたい。＊夏祭りではほかのお店も手伝いたい。幼稚園訪問など楽しめる活動をもっと増やす。

など、みんな緊張しながらも活発に意見を出し合いました。地域の方とじっくり話す機会はあまりないのでたいへん貴重な時間になりました。今回の話し合いが今後につながるように、地域活動に関心を持って積極的に活動しましょう！



第3部 20周年記念セレモニー

日吉子どもサミットは今年で 20 周年を迎えました。6 校の別々の学校が 20 年間も一緒に活動をしている。本当にすごいことです。



自治連合会から「記念植樹」用の「植木」をいただきました。プレートとともに 10 月に進呈します。セレモニーの中で、サミット創立時



のことをよく知っておられる日吉中の細川校長からお話をいただきました。「地域がひとつになり何かをしたい」「世の中の役に立ちたい」という先輩方の大志を受け継ぎ、今もおngoingしています。古川さん（日吉中）の「お礼のことば」の中にもあったように、「30 周年」「40 周年」も記念セレモニーができるよう、ますます発展させたいですね。

人権擁護委員の川崎典子さんが、野菜カレーを作ってくださいました。キャベツのシンまで使ったカレー。とてもおいしかったです。ありがとうございました。



参加したみなさんの感想

＊サミットで意見交流できてよかった。もらった意見を取り入れてヨシ刈りを盛り上げていきたいです。＊DVDをみて「20 年前はこんなにアルミ缶が集まっていたんだ」と感心した。＊大人の人と会議するのは緊張したけれど、ちゃんと意見が言えて良かった。手作りのカレーはとてもおいしく、お母さんに野菜カレーを作ってもらいたいと思いました。＊地域のボランティアの活性化について話し合いました。このサミットで日吉台がよりよい町になればいいなと思いました。最後に食べたカレーもおいしかったです。＊花のまちづくりで中学生は参加者が少ないというのを聞いて、もっとがんばらなくちゃいけないなと思った。ゲームで交流したりカレーが出たりと、今回のサミットはとても楽しかったです。＊20 年前から日吉子どもサミットが存在していたことにとても驚いた。＊地域の方と地域について話をしました。ボランティアを通して交流し、協力して地域をよりよくしていくことはとても大切なことだと思った。これこそ本来のサミットだと思いました。今回出た意見を生かして、よりよい地域にしていきたいです。

意義のあるすばらしい半日となりました。みなさんありがとうございました。